

令和6年10月11日

保護者各位

鳥栖市立鳥栖中学校
校長 西岡 いずみ

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 令和6年度全国学力・学習状況調査について

令和6年4月18日、下記のような内容で全国一斉に中学校3年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等 調査問題では、①と②が一体的に問われています。 |
|---|

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校生徒の姿

(1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率を下回っていました。
- ・評価の観点「知識・技能」、「思考・判断・表現」において、ともに全国の平均正答率を下回っていました。「読むこと」の領域については、全国の平均正答率を上回っていましたが、「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、全国の平均正答率を下回っており、課題がみられました。
- ・「本文中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する問題」では、全国の平均正答率を上回っていました。授業や総合的な学習の時間などで調べたことをまとめた経験を活かして答えることができたと考えられます。

(2) 数学について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率を上回っていました。
- ・評価の観点「知識・技能」は、全国の平均正答率を上回っていましたが、「思考・判断・表現」では、全国の平均正答率を下回っていました。4領域のうち、「数と式」・「関数」・「データの活用」の3領域で、全国の平均正答率を上回っていました。
- ・「等式 $6x + 2y = 1$ を y について解く問題」、「10円硬貨2枚を同時に投げ、2枚とも表が出る確率」、「データの分析から、四分位範囲について読み取れることを選択する問題」では、全国の平均正答率を大幅に上回っていました。授業で、基礎・基本を丁寧に指導してきた成果が表れていたと思います。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校生徒の姿

- ・「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の質問に対して、肯定的回答をしている生徒の割合は、全国の割合より 6.7%上回っていました。学級内でのコミュニケーションが活発で、意見を自由に言える環境が整っていることがうかがえます。
- ・「朝食を毎日食べている」、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」、「毎日、同じくらいの時刻に起きている」「健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか」の質問に対して、肯定的回答をしている生徒の割合は、全国の割合を上回っていました。多くの生徒が、健康的な生活習慣を心がけて生活することができていることがうかがえます。
- ・「普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間を含む）」の質問に対して、「1時間以上勉強している」と回答した生徒の割合は、全国の割合より 23.4%下回っていました。

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。	本校%	全国平均%
「3時間以上」	3.5	9.2
「2時間以上、3時間より少ない」	15.2	22.5
「1時間以上、2時間より少ない」	22.2	32.6
「30分以上、1時間より少ない」	28.8	18.4
「30分より少ない」	21.7	10.4
「全くしない」	7.6	6.6

4 今後の改善策（生徒の力をさらに伸ばすために）

- ・電子黒板や学習用端末などの ICT 機器を活用し、視覚的に課題を提示することで、生徒の興味や関心を引き出す授業を実施します。
- ・国語では、毎時間の授業で話し合う活動や書く活動に取り組むことを計画しています。この取り組みにより、子どもたちの国語力を向上させることを目指します。
- ・数学では、毎時間の授業で話し合う活動の時間を設定し、子どもたちが互いに協力し合いながら学力を向上させることを目指します。
- ・授業のユニバーサルデザイン化を推進し、すべての生徒が学びやすい環境を整えていくことに努めていきます。
- ・毎日、週一課題を出し、生徒は毎日家庭学習に取り組んでいます。今後も家庭学習につながるように課題を設定し、生徒が自分で計画的に学習に取り組めるように工夫していきます。
- ・家庭でも次のようなことに心がけてください。

1 家庭での学習時間をつくってください。

【学習時間：学年＋1時間を目安にしましょう。】

◎毎日、決まった時間に家庭学習を行うように声かけを行い、お子様の学習習慣を育む手助けをしましょう。

◎情報通信機器の利用方法について、家庭でお子さんとしっかり話し合い、各家庭でルールを設定しましょう。

2 生活のリズムを整え、お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしてください。

◎お子さんの生活リズムを整えるために、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけるようにしましょう。

◎学校だより、学年だより、授業プリント、ステップアップノート等をご覧いただき、学校に関する会話をすることで、コミュニケーションを毎日取っていただきたいと思います。

◎お子さんの「がんばっていること」を見つけ、積極的に褒めましょう。